

来年度予算編成に向けて「議会の評価」を市長に送りました！

市議会では、決算審査における事務事業の評価を翌年度の予算に反映する「決算と予算の連動」に取組んでいます。

今年度は、昨年同様に常任委員会を基礎とする4分科会が評価対象事業を選定し、「決算事業報告書」に記載された事項に基づき、複数回のヒアリングと議論を重ね評価を行いました。令和7年第3回定例会の最終日に、議会として一致した意思を示すものとして確定し、市長に送付しました。

今回の「議会の評価」に対して市がどのように予算編成を検討したかについては、来年の3月議会で報告を受け、各座長から質疑を行う予定です。



令和6年度決算の審査

総務分科会

評価対象事業	事業評価
ふるさとTAMA応援寄附金管理運営経費	継続

来年度予算編成に向けての指摘・ポイント等

- 「市外在住の個人からの寄附件数」を増やすため、今後も市民や市内事業者と一緒に企画を考え「魅力的な返礼品」メニュー（人気アニメ活用の聖地巡礼、写真撮影会・お誕生日会などの企画、体験型など）を増やすべき。その際、単なる返礼品競争に陥らず、市外からの母校・図書館・自治会・市民団体等への寄附なども検討すべき。
- サイト上の返礼品の見せ方にも工夫を。
- 決算カルテには「市の魅力発信、来街促進と産業振興」の目的達成のための具体的な目標と成果を記載すべき。

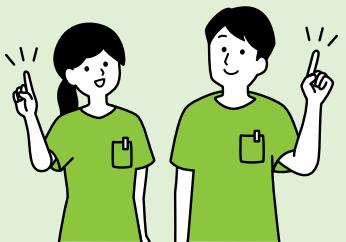


健康福祉分科会

評価対象事業	事業評価
一般介護予防事業（一般会計）	改善継続

来年度予算編成に向けての指摘・ポイント等

- 近所de元気アップトレーニング等の会場の確保の支援や、指導者の交通費など、金銭的な負担軽減を検討していただきたい。
- 65歳を過ぎても就労する方も増える中で、介護予防リーダー養成講座や近所de元気アップトレーニングの土日開催を検討するなど、大学生や現役世代等を講師に迎える取組みを進めていただきたい。
- さらに広く参加者が増加するように、特に課題である男性の参加者率の低さを改善する取組みを求める。
- 介護予防事業の成果を数値化して可視化する取組みの検討を求める。



生活環境分科会

評価対象事業	事業評価
公園管理経費	継続

来年度予算編成に向けての指摘・ポイント等

- 公園機能の再編について費用対効果を考え、事業者との連携を密に推進してもらいたい。
- 公園管理においても、道路管理で市民が道路の損傷等の投稿に使用する「マイシティレポート」アプリの活用を検討してもらいたい。
- 落枝や倒木被害に対する事前対策として、令和6年同様の点検ができるくらいの予算を確保するべき。
- 住民との意見交換を行い、必要な場所には安全・安心で清潔なトイレを整備してほしい。
- 樹木の状態や診断状況の見える化を検討してほしい。



子ども教育分科会

評価対象事業	事業評価
多摩市立複合文化施設等管理運営事業	改善継続

来年度予算編成に向けての指摘・ポイント等

- 公演内容は、市民に身近な演目も選定し、実施主体の多様性を。
- 映画事業は市民文化団体との協力で実施に向けた検討を。
- 稼働率が著しく低い貸室がある。抜本的な改善を。
- 多摩中央公園、中央図書館との連携、回遊性の充実を。
- 文化施設としてトイレの充実は必要。温水洗浄便座の設置を。
- 回廊展示のしつらえの工夫や周知の充実で有効活用を。
- 「パルテノン多摩NEWS」は公演関係以外の情報も掲載を。
- 博物館機能の位置付けを明確にし、取組みの推進を。

